

CSR活動方針（2025年度）

上毛の山々に囲まれた緑の多い地域に立地している当社は、化学を通じ社会の発展に貢献し、社会から信頼され必要とされる企業になることを経営理念としています。

そのため安全、環境、品質とコンプライアンスの確保を最重要基盤におき、持続的成長の実現に向け、事業活動を推進していきます。

マネジメントシステムとしては、ISO9001とISO14001をもとに、PDCAサイクルを廻し、目標設定・定期的見直し・改善を継続的に推進していきます。

I 環境保全の方針と目標

方針：「省エネ・省資源（水資源含む）」、「廃棄物の削減・リサイクル」、「生物多様性・生態系への影響の低減」に努め、事業活動による環境影響を最小にする。

目標：①生産性向上によるエネルギー使用量及びGHG排出量の削減
：対前年度 使用量1%改善（原単位）
：2013年比 GHG排出量0.5%改善
②廃棄物の発生抑制（不良品・洗浄廃棄物）
：対前年度1%削減
③環境法令順守、環境不適合防止対策の取り組み
：環境不適合発生ゼロ

II 保安防災・BCPの方針と目標

方針：重大な設備災害を防止し安全で安定した生産活動を推進する。

目標：①リスク評価・防止対策実施で重大設備災害ゼロ達成
：件数ゼロ
②PDCAサイクルによるBCPの維持改善
：BCPの見直しと低減措置

III 労働安全衛生の方針と目標

方針：安全第一を最優先に無災害で元気に働く喜びを感じることのできる職場づくりを実現すると共に、ひとりひとりの健康意識の向上を目指す。

目標：①全員参加で事故防止、災害ゼロ達成
：件数ゼロ
②フォローアップによる健康情報の理解と活用能力の向上
：全社員
③KY・ヒヤリハット、リスクアセスメントによる、
潜在的危険源の継続的改善
：改善件数5件以上

IV 品質保証の方針と目標

方針：顧客満足・社会からの信頼性向上への取り組み強化と製品保証、製品安全及び物流安全を確保する。

目標：①自社起因の製品クレーム削減
：対前年度20%減（4件以下）
②ヒューマンエラー起因の不適合の削減
：1件以下
③設備の改良、作業の機械化による品質の安定・維持
：妥当性評価
④法規制に基づき適正な化学物質管理
：法令違反ゼロ

V 社会との対話・コミュニティ参画・コンプライアンス

方針：地域社会と共存し、良好な関係を築く。

目標：①近隣住民との交流の推進、及び地域の諸活動への参加
：取り組み状況
②法令遵守
：逸脱件数ゼロ

VI 人権・労働慣行

方針：全従業員にとって、働きやすい、やりがいと活力のある職場づくりに努める。

目標：①多様性の受容
：取り組み状況
②健康・健全な職場環境の維持
：時間外労働時間、
有給休暇取得状況

VII 共通項目

5S（整理、整頓、清掃、清潔、躰）の推進と教育の充実

CSR方針は、全従業員に周知し、外部からの要求により開示します。

2025年4月1日

CSR推進会議 議長
代表取締役 社長

横田 因